

Mobile GUIDE

博物館の魅力をどんどん引き出す
「モバイルガイド」導入事例 第1弾

平戸オランダ商館さま

博物館の表現力が**無限大**に広がる

新しい展示の見せ方

また来たくなる**仕掛け**作り

知的好奇心を満足させる

海外からの来館者への対応

近隣ガイドも準備

平戸オランダ商館さま導入事例

平戸大橋と平戸城がよく見える平戸瀬戸をのぞむ場所に建つ、ひととき目立つ白壁の美しい洋風建築。それが平戸オランダ商館です。日本で最初の洋風建造物であるこの建物は、1639年に築造された倉庫を復元したもので、中には当時の貿易に関する史料や貿易品などが数多く展示されています。2011年のオーブンから2年が経ち、来館者の方にもまた来ていただける新たな仕掛け作りを模索する中で、スマートフォンを使った展示案内システム『モバイルガイド』が導入されました。

新しい展示品の見せ方

ガイドシステムといえば、音声ガイド端末のレンタルがポピュラーです。しかし端末の購入・維持費用がかかり、コンテンツの更新も大変なため導入ハードルは意外と高いものです。今回採用された『モバイルガイド』は、来館者ご自身のスマートフォンやタブレット端末に展示案内を表示します。端末を大量に購入する必要がなく初期導入費用が抑えられると同時に、スマートフォンの持つ表現力を活かした、新たな展示案内を提供できる点が最大の魅力です。

知的好奇心を満足させる

スマートフォンを利用することで、音声ガイドを聴きながら展示品を見たり、手で展示品の写真も見ることができるようになりました。画像は拡大することも可能です。平戸オランダ商館様には絵巻物や書物が多く展示されていますが、スペースの関係上その一部しかお見せすることが出来ません。しかし『モバイルガイド』を利用すれば、普段は見ることの出来ない他の部分や、関連する未展示の収蔵品までご覧いただけます。より深く展示内容を理解していただけるようになり、来館者の知的好奇心を満たす環境が整いました。

館内の様々な収蔵品



「モバイルガイド」ならではの表現力

他国語対応とクイズ画面



また来たくなる仕掛け作り

表示するコンテンツの作成・更新を全て業者に任せていると、レイアウトや企画内容が変わるたびに変更費用と時間がかかります。『モバイルガイド』ではパソコンでブログを書くような気軽さで、展示物の登録・変更ができます。オランダ商館様では職員の方が自ら写真や説明文を入力してコンテンツの更新を行っています。細かな変更にも小回りよく対応できるので助かっているという好評です。音声ガイドにも使用されるアナウンスも、ある職員の方が台本を読んで録音されたもので、落ち着いた声がか来館者の方にも好評です。

海外からの来館者への対応

近年増えている外国からの来館者に対しては、英語や中国語など多言語対応させたコンテンツを表示することが出来ます。オランダ商館様では台湾からの来館者も多いため、繁体字による中国語ガイドも用意されています。

使いやすさと楽しさ

来館者は、無線LANに接続する要領でスマートフォンを『モバイルガイド』に接続し、使用する言語を日本語・英語・中国語から選びます。展示品は館内マップから選択できるほか、分類別のリストからも探していただけます。すべて画面タッチで操作が可能です。平戸オランダ商館様ではスマートフォンをお持ちでない来館者のために、貸出用タブレット端末を3台用意されています。また一通り館内を見終わったあとの楽しみとして、関連するクイズをレベル別に「かんたん」「むずかしい」の二種類準備され、全問正解者へのプレゼント企画などのイベントも検討中とのことです。

近隣ガイドも準備

館内ガイドの他に、近隣商店街の飲食店やおみやげ屋さんの案内も掲載してされており、登録店舗が増えてくると、博物館から商店街へ向かう観光客の方々のお役に立ちそうです。

博物館の魅力をどんどん引き出す「モバイルガイド」のお問い合わせは

- この情報は2013年10月 現在のものです。掲載のサービス内容は予告なく変更される場合があります。
- 記載内容についてのお問い合わせは右記窓口までお願いいたします。
- 他の会社名、製品名、およびサービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

商品に関するご依頼・お問合せはこちらまで

